

TRANSFORMABLE-REMOTE-I/O
AI-MODULE ADX -DOR-4

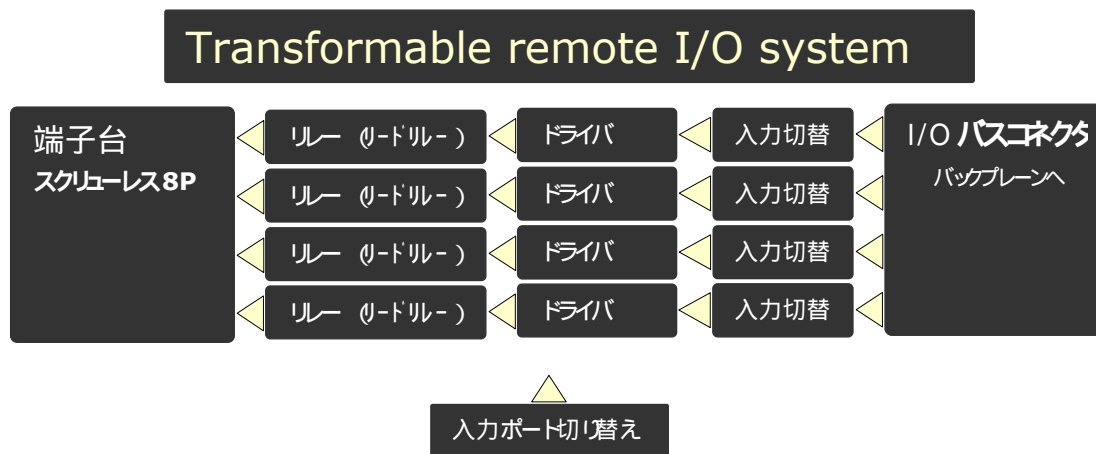
ADIOX-MK

MULTIFUNCTION-I/O-X2
TRANSFORMABLE REMOTE I/O
DO-MODULE
ADX -DOR-4
USER MANUAL
UPDATE 2011-2-12

SAYA INC.

1. 概要

Multifunction I/O-X シリーズ、トランスフォーマブル・リモート I/O の D/O モジュール (I/O モジュール) **ADX -DOR-4** は、4 点の絶縁型リレー出力モジュールです。リレーには高周波特性、微小電圧特性に優れたリードリレーを使用していますので、アナログ信号や RF 信号の切り替えなどにも最適です。



2. 基本仕様

寸法(代表値)	:122.1 × 97 × 21.8mm (フロントベゼルより前方の突出部分除く) :112.0 × 80 × 17.0mm (基板のみの寸法)
消費電力	:0.6W
周囲温度	:0 ~ 70 (動作時) - 35 ~ 85 (保存時)
湿度	:10 ~ 90%RH(動作時 結露なきこと)
ROHS	対応

3. コネクター一覧

内容	部品番号	コネクタ形状
バックプレーン接続 I/O コネクタ	CN2	1.27mm ピッチ 基板連結コネクタ
入力チャンネル0 (DO0/DO8) +	CN1-1	端子台
入力チャンネル0 (DO0/DO8) -	CN1-2	端子台
入力チャンネル1 (DO1/DO9) +	CN1-3	端子台
入力チャンネル1 (DO1/DO9) -	CN1-4	端子台
入力チャンネル2 (DO2/DO10) +	CN1-5	端子台
入力チャンネル2 (DO2/DO10) -	CN1-6	端子台
入力チャンネル3 (DO3/DO11) +	CN1-7	端子台
入力チャンネル3 (DO3/DO11) -	CN1-8	端子台

便宜上 ± としてありますが、リレー接点なのでプラスやマイナスの識別はありません

4. ジャンパ設定

4.1 I/O の割付

JP1	
内容: 出力チャンネル1を、どのI/O番号にアサイン(割付)するかを設定する	
注意点: どれか一つのみ接続してください、他のI/O番号とバッテイングさせないでください	
ショートするジャンパピン番号	接続されるI/O番号
1-2	DO0
3-4	DO4
5-6	DO8
7-8	DO12

JP2	
内容: 出力チャンネル2を、どのI/O番号にアサイン(割付)するかを設定する	
注意点: どれか一つのみ接続してください、他のI/O番号とバッテイングさせないでください	
ショートするジャンパピン番号	接続されるI/O番号
1-2	DO1
3-4	DO5
5-6	DO9
7-8	DO13

JP3	
内容: 出力チャンネル3を、どのI/O番号にアサイン(割付)するかを設定する	
注意点: どれか一つのみ接続してください、他のI/O番号とバッテイングさせないでください	
ショートするジャンパピン番号	接続されるI/O番号
1-2	DO2
3-4	DO6
5-6	DO10
7-8	DO14

JP4	
内容: 出力チャンネル4を、どのI/O番号にアサイン(割付)するかを設定する	
注意点: どれか一つのみ接続してください、他のI/O番号とバッテイングさせないでください	
ショートするジャンパピン番号	接続されるI/O番号
1-2	DO3
3-4	DO7
5-6	DO11
7-8	DO15

5. 電気的特性 機能

点数	4 チャンネル
最大電流	:0.5A
最大電圧	:250VDC
初期接触抵抗	:150m
機械寿命	:1,500,000,000 回
端子間容量	:1.5pF (リレーオフ電極間)
絶縁耐圧	:250VDC

6. 注意点 その他

6.1 一般禁止事項

高温、多湿、急激な温度変化（結露）、静電気、腐食性ガス（強酸、強力アルカリを含む）、導電性の粉塵、振動、基板へのストレス、衝撃、過電圧、逆電圧、短絡、出力端子の過負荷や出力同士のショート、紫外線より短い波長の電磁波を大量に浴びせる事、カビ、強電界・強磁界など、電子機器にとって有害な環境での使用を避けて下さい。このような状況下における使用は、保証外、サポート対象外になります。また、システムへの組み込みの際には、十分な検証を行って下さい。

6.2 本仕様書の扱い

<製品との相違>

本仕様書は、ご利用者が理解しやすいよう努力しておりますが、万一、本仕様書と製品が異なる場合には、製品を優先させていただきます。また、本仕様書の主観的解釈の可能な箇所についても、同様に、製品を優先させていただきます。

<品質と機能>

本製品の品質および機能が、ご利用者の使用目的に適合することを保証するものではありません。従って、本製品の選択導入はご利用者の責任でおこなっていただき、本製品の使用や、その結果の直接的または間接的ないかなる損害についても同様とします。従って、システムに組み込む場合、十分な検証を行って下さい。

<バージョンアップ>

ドライバや仕様書のバージョンアップや修正などを、ホームページ、メール、CDROM の配布等の何らかの手法で提供いたします。ただし、弊社の諸事情により迅速な対応がとれない場合もあります。また、これらは、その遂行義務を弊社が負うものではありません。

6.3 長期の保存

本製品を長期保存なさる場合、結露やタンポールから発生する硫化水素ガスなどによって、短期間に腐食する場合があります。これを防ぐには、結露しない環境に保管し、かつ腐食性ガスを遮断できるようにビニールなどでパッケージングして下さい。また、長期保存後は、2～3時間のエージングをなさってから使用して下さい。

6.4 総合信頼性試験等

本製品は、PC や、さらにその上位の装置に組み込まれたり、運動して動作します。このため、温度サイクル、静電破壊などの諸条件に対する能力は、組み込まれるPC や装置全体によって、大きく左右されます。また、使用環境の温度、湿度、温度変化、通風状況、粉塵状況、電磁波状況、振動によっても必要な環境適応能力は異なってきます。ゆえに、これら組み込みシステム上での信頼性を要求される場合には、別途総合試験を行なって、仕様環境に耐えうることを確認する必要があります。

6.5 工業所有権、著作権

本製品の使用により、第三者の工業所有権・著作権に関わる問題が生じた場合、弊社の製造、製法に関わるもの以外については、弊社はその責を負いませんのでご了承下さい。また、弊社の許可無しに、回路、プログラムデバイス構成データ、ボード上のEEPROM、ドライバソフトウェアに対するリバースエンジニアリングを禁止します。このような結果生じた損害についても、弊社はその責を負いません。

6.6 用途

本製品を輸送機器（自動車、列車、船舶等）、交通信号制御、防災・防犯設備、航空機、宇宙機器、潜水艦、海底中継機器、原子力発電所、軍事機器、人命に直接関わる医療機器などの極めて高い安全性を要求される用途へのご検討の際には、弊社までご連絡下さい。

7. スクリューレス端子台の使用法

配線挿入口横のプッシュボタンをマイナスドライバーなどで押しながら、配線挿入口にケーブルを挿入します。

使用可能電線： 単線： $\varnothing 0.4\text{mm} \sim \varnothing 1.2\text{mm}$ (AWG26～AWG16)
 撚線： $0.2\text{mm}^2 \sim 1.25\text{mm}^2$ (AWG24～AWG16)
 素線径 $\varnothing 0.18\text{mm}$ 以上

推奨適合工具： マイナスドライバー（軸径 $\varnothing 3\text{mm}$ 、刃先幅 2.6mm ）

配線挿入口

